

2019
11 月号
no.582

『京都の福祉』は福祉関係者に福祉の課題や情報を提供する「京都府社会福祉協議会」(府社協)が発行する広報誌です

支える人を支える 京都の福祉



● 今月の「ふくしびと」はつばさ園・神田勇哉さん ▼7ページ
● 福祉の職場、働き方改革、進行中！ ▼2ページ

もえくさ



M.Y

早いもので秋も深まり11月を迎えると、私たち福祉業界関係者には大切な「介護の日」を迎える。

なぜ、11月11日が「介護の日」なのか、改めて調べてみると、厚生労働省が意見募集を行い、「いい日、いい日、毎日、あったか介護をありがとう」の語呂合わせから定められたようである。

さらに、介護の日を中心として前後2週間を「福祉人材確保重点期間」と定められていることはご存じだろうか。

近年の福祉業界では深刻な人材不足により多くの事業所から悲鳴が聞こえてくる。

京都府においても、介護人材のすそ野を広げる事業に取り組み、介護の入門的研修や外国人介護人材の受入れを検討するなど、様々な方々に介護人材の担い手になっていただく取組が始まっている。

大学や養成校を卒業した若い世代による力を期待しながらも、これからの時代に合った介護人材確保の取組が求められていると思う。

平成20年に定められた「介護の日」は、時代が進むにつれてどのような日となっていくのだろうか。少しでも明るい未来を迎えたいと改めて願う。

働き方改革、進行中!!

福祉業界で、職員が働きやすい環境のために改革が進んでいます。今回は高齢者や障害者を支援する3法人の取り組みをご紹介します!

ICTを使った管理システムの活用

この管理システムは、スマホをもっている人なら抵抗なく使いこなせます。これからは、利用者さんの楽しい情報も共有していきたいです。



福知山市
(福) 空心福祉会
高齢者複合福祉施設えるむ



高齢者複合福祉施設えるむ
施設長 古川純さん

高 齢者複合福祉施設えるむでは、今年7月からICT(情報通信技術)を使った管理システムを導入した。これまでもエクセルとワードで業務日誌や健康チェック表を管理していたが、入所者のケースファイルにも同じ内容を手書きで入力していたため、記録の負担が大きかった。

新しい管理システムでは、パソコンやスマホで手早く入力でき、さらに多職種で共有ができるようになった。業務負担が減るだけでなく、利用者支援にもつながった。えるむでは、比較的安価な既存のシステムを利用して、職員の記録作成の負担軽減を実現している。

職員のシフトを組むのは、ものすごく大変です。でも、職員にとっては、さまざまな施設・事業所にいくことが、気づきと成長の機会になると感じています。



木津川市
(福) 京都ライフサポート協会
横手通り43番地「庵」

事業横断型の勤務シフト



京都ライフサポート協会
統括主任 高瀬謙一さん

京 都ライフサポート協会では、人材育成の一環として、複数の施設・事業を横断した勤務シフトを組んでいる。メインの勤務先以外に様々な事業所の利用者に対応することで、対人支援スキルを磨くとともに、スキルを客観的にチェックすることが出来る。また、新任職員は一定の期間、同じ事業所で勤務するが、例えば「横手通り43番地『庵』」では、7つある少人数の居住者棟に、指導担当の職員と新任職員がペアを組んで支援を行う。

利用者に行き届いた支援を行うとともに、様々な支援の場面で適切な判断ができるよう指導し、職員の専門性を高めるよう努めている。

ほかにも… 働きやすい環境のための工夫いろいろ

可能な限り自分でキャリアを選べる
キャリア選択制

週休3日制
(1日10時間×週4日勤務)を導入

夜勤専門職員の配置で生活リズムを整える

法人内の医療機関で**医療補助**が受けられる!

介護ロボット・福祉機器の導入

施設併設カフェを職員が利用できる!

利用者さんだけじゃない!
施設内のジムが利用できる!

メンター制度による新規・若手職員の心理サポート

誕生日・記念日をお休みにできる
メモリアル休暇が取れる

働きやすさを支える3つの人事制度



京都福祉サービス協会
施設本部総務部長 山本雅子さん

京 都福祉サービス協会は、人材の離職を防ぎ、採用・定着をうながすために、特徴的な3つの制度を整えている。

1つめは、子どもが小学校3年生になるまで時短勤務ができる「育児短時間勤務制度」だ。従来は、3歳までの子どもを持つ職員が対象であったが、今回の改定で小学校3年生の年度末までに延長された。ベテラン職員の離職防止につながっている。

2つめは退職者が5年以内に帰ってきて再就職した場合に退職前の給与を保証する「おかけりなさい制度」だ。

3つめに新たに採用する職員を紹介し、半年以上の継続雇用された場合、紹介者に謝礼金を出す「職員紹介制度」がある。



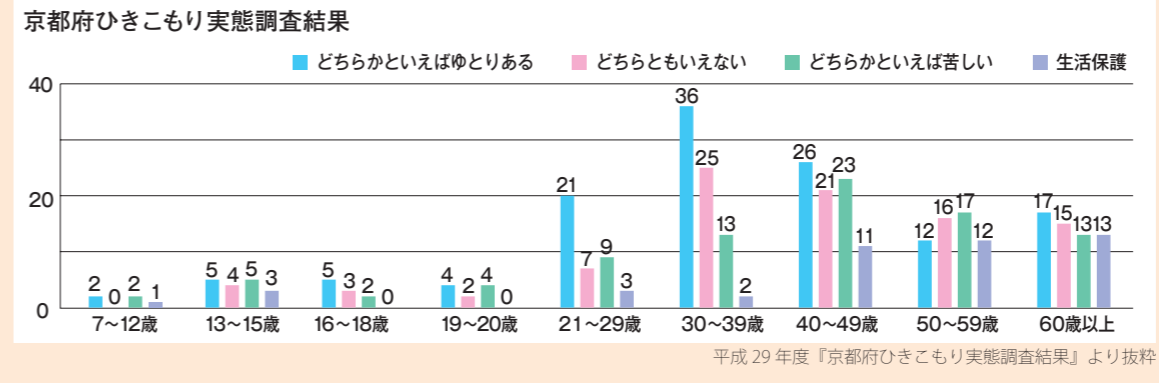
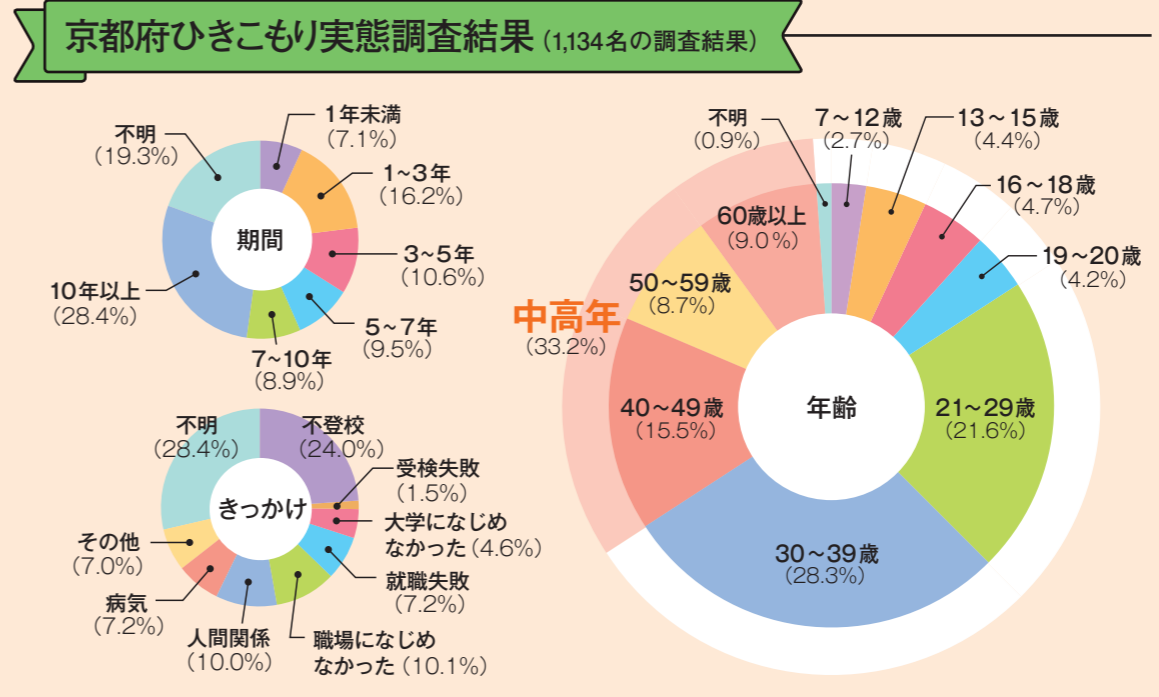
京都市
(福) 京都福祉サービス協会
施設部

まもなく子どもが3歳になる職員の相談から「育児短時間勤務制度」の対象職員の拡大を決定しました。「対象となる子どもの年齢が延長になり、よかった!」とうれしい職員の声もいただきました♡

あるがままを支える支援へ

— ひきこもりは全世代に広がる —

左記の2つのデータは調査時期が異なる。調査方法の変更があったため単純な比較はできないが、初の全国調査の推計数は、中高年層が若者層を上回るという驚きの結果が出た。



ひきこもり支援の取り組み

ひきこもりとは…様々な要因により長期間（6か月以上）、就労や就労、家族以外との交流を避け、自宅中心の生活になっている状態をいう。

近年、ひきこもり状態にある方やその家族への支援が大きな課題となっています。

国の調査によると、ひきこもり状態にある方は、全国で100万人を超えると推計されています。京都府では、京都府民児童委員協議会等の協力により、平成29年度の調査で、1134人がこうした状態にあることが把握されています。年齢別では30~39歳が28%、40歳以上が33%で、ひきこもり期間は10年以上が28%、40代では過半数が10年以上となっています。

また、その暮らしぶりについては、40歳以上になると、若年層に比べて「生活保護（受給中）」や「生活が苦しい」と答える割合が高くなっています。ひきこもりの方々やその家族の置かれている現状や、京都府における支援の取り組みについて紹介します。

孤立を防ぐ、支援の仕組みをつくらう



生活困窮社会における地域づくり公開セミナーから

8月に府社協が開催した「生活困窮社会における地域づくり公開セミナー」では、ジャーナリストでKHJ全国ひきこもり家族会連合会（以下、家族会）理事の池上正樹さんに、ひきこもり状態にある本人（以下、本人）やその家族の現状等について報告いただきました。

池上さんは、支援には本人の意思が大事であり、ひきこもっていても生きる権利、幸せになる権利を社会で支えることが大事だと話します。そして、同じ経験を持つ人同士の交流や情報交換の場があることが重要と指摘し、地域の方々にひきこもる人の気持を理解してもらおう取り組みが必要だといいます。

今年5月、6月の殺人事件の報道を受けて家族会に相談が急増し、その多くは孤立した家族からで、子供が事件を起こすのは、将来が不安、という声がほとんどだったとのことでした。

また、本人たちからも「犯人と同一視されるのでは」「居場所の情報を知

中高年の支援にも力を入れていく

京都府のいろいろな支援について

● 京都府の取り組み

京都府では、京都府脱ひきこもり支援センター（以下、センター）と北部サテライト（福知山市）の他、府内6か所に専門相談窓口（チーム絆地域チーム）を設けて、本人・家族の支援を行っています。

また、早期把握と支援に繋げるよう、市町村職員や民生児童委員への研修、ひきこもりサポーターの養成を行っています。不登校からひきこもりになるケースも多いことから、学校・教育委員会との連携を強化し、中学校在籍中から支援を行う仕組みづくりに取り組んでいます。

さらに、企業の協力を得て就労体験を行う「職親事業」、「絆パートナー（ひきこもり経験者）」による相談・支援に加え、ファイナンシャルプランナーによる将来設計についての講座を開催。家計の状況を整理し利用できる制度も紹介することで、将来の不安の軽減を図っています。また、チーム絆地域チームでも、家庭訪問や居場所づく



バステレアートの様子

● 府内の支援活動について

亀岡市社協では、2015年から年数回「ひきこもり家族教室」を開催しています。毎回参加する方や初めての方など本人・家族10人ほどが参加していますが、料理やバステレアートの教室を開くなど、参加しやすい内容としており、その後、参加者同士の交流や勉強会を行っています。



信頼の置ける
大人に会えるよう
支えていきたい

児童養護施設 つばさ園 ● 神田 勇哉さん

◆働き始めたきっかけは？

子どもの頃、つばさ園でお世話になっていたこともあり、子どもたちのために何かしたいと思っていた。

◆職場のいいところ

話し合いで解決しようという方針なので、些細なことでも相談しやすい雰囲気があり、悩み事を一人で抱えこまなくてよい。

◆好きな言葉

『自分らしく』肩肘張らなくても、自分らしくいることで、周りにも好影響を与えていると最近よく思います。

「幼い頃つばさ園に入所していました。高校卒業後、しばらくは別の仕事をしていましたが、ここでの生活を思い出し、子どもたちに何かできることがないかな、とずっと考えていました」と話す神田さんは、つばさ園で働き始めて9年目を迎えます。つばさ園には現在52人の子どもが入所しています。神田さんは、掃除、洗濯、料理をはじめ、子どもたちの日常生活を支えています。「作った料理が子どもたちに好評で『おいしい！』と言われると、うれしいですね」神田さんは今でこそチーフ

を務めています。当初は思い悩んでいたと言います。「人の上に立つことが苦手で、全然自信がなかったんです。そんな時に仕事のミスで落ち込んでしまった。その不安な気持ちを上司に打ち明けたら受け止めてくれて、自分は自分のままでいいんだと吹っ切れました」それ以来、肩の荷が下り、仕事にのめり込むようになったのだとか。最後に、これからの目標を聞きました。「子どもたちが自立するまでの間に、誰か信頼できる大人に出会えるよう、支えていきたいですね」

【施設名】(福) 京都社会事業財団 つばさ園
【場所】京都市西京区山田平尾町 51-28
【TEL】075-381-3650

講演

9月4日(水)、第68回京都府社会福祉大会(会場：京都テルサ)が開催されました。地域福祉の発展に貢献された民生児童委員やボランティアの方々の方々の表彰式の後、NPO法人「京都いえのこと勉強会」の木本努理事長に講演いただきました。その一部を紹介いたします。

お父さんから
おとうさんになりました
シングルファーザー奮闘記



NPO法人
「京都いえのこと勉強会」
理事長 木本努

妻

をがんで亡くして10年、男の子を3人、1人は成人して、今は2人を育てている。

2008年夏頃から妻の体調がおかしくなり、1月末に緊急入院。2月3日、妻の45回目の誕生日にがんで余命数カ月と医師に言われた。妻は気丈にふるまっていた。病院を出た後、涙が止まらなかった。妻は2日後に一度家に帰ってきた。

病院に戻る際「絶対に元気な姿で帰ってくるから」と、子どもたちを一人ずつ抱きしめた。その時の家族写真が最後の一枚になった。妻はその10日後に天国にいらしてしまっ

悲しむ時間もなく、11歳6歳2歳の息子と私の生活が始まった。子どもが好きでも子育ては別。洗濯機の使い方、料理も、学校のこと分からなかった。先輩に勧められて始めたプライベートブログで情報の共有ができた。コメントや電話をもらったり、後々

大きくなつたりとなった。

1年経ち、家事は少しできるようになったが、子どもの病気、台風の際のお迎え、仕事中に電話がある。子育てには想定外がいっぱい起こる。妻のごさがわかった。

そして、オープンにしたブログ『父子手帳』代表取締役主夫でした。同じ境遇の方や子育て中の方からメールをもらうようになる。

子どもの様子が違うことに気づいたのもこの頃だ。学童の先生に聞く「ちよつと寂しそう」と。会社を経営していたが、社長の代わりはいるけど父親の代わりは……と考えて、仕事を辞めた。

すると子どもの様子が変わった。成績も上がり、先生にも安心感があるみたいで生活態度が変わったと言われた。私自身、子どもが愛おしくなり、バリバリ仕事して威厳のある「お父さん」から、やさしい「おとうさん」に



なったような気がした。自分の経験が役に立つと思つて講演をはじめた。時間ができたことでやつと妻の死に向き合えるようになった。いろんな方に会うようになり、グリーフケアの存在を知った。これは身近な人との死別を経験した人を支援するケアで、講習に行つて、妻の死を認めていかなかったことに気付いた。グリーフケアでは話すこと、泣くことが大事と教えてもらった。遺族会に初めて参加し、涙し癒されたNPO法人の設立に力を注いだ。5年かけてようやく普通の生活に

最後に、ご長男が高校の野球部の卒部式で書いた「手紙」を紹介され、講演は終わりました。天国のお母さんと「おとうさん」への心遣いにあふれた、とても優しい手紙でした。手紙の全文や、紙面で紹介できなかった木本理事長の奮闘の様子は、理事長の著書「シングル父子子育て奮闘記」に詳しく掲載されています。ぜひ一読ください。

戻ってきた。家族で妻の話をするようになった。仕事を辞めて約1年1カ月後に、父子家庭支援のNPO法人「京都いえのこと勉強会」を設立。父子家庭の現状を広めるために、料理や裁縫の教室を開催したり講演を行っている。子どもが中学に入ると、子どもの情報がなかなかわからないため、地域の保護者を集めて懇談会も開催している。最後に長男からもらった手紙で締めたい。ご清聴ありがとうございました。

NPO法人「京都いえのこと勉強会」の活動内容は、ホームページをご参照ください。
<https://www.kyoto-ienokoto.jp/>

京都府社会福祉協議会からのお知らせ

社会福祉施設オープン・デイのご案内

府民の皆さんに身近な社会福祉施設を知っていただく取り組みとして、「介護の日(11月11日)」及び「障害者週間(12月3日～9日)」にちなんで京都府内(京都市除く)社会福祉施設において『社会福祉施設オープン・デイ』を開催します。

実施施設はホームページに一覧を掲載しています。
皆さんのお越しをお待ちしています。

府社協 HP <http://www.kyoshakyo.or.jp/event/>

また、一般社団法人京都市老人福祉施設協議会では、「介護の日記念事業」として、「かいごみらいフェス」を実施します。

日時 2019年11月17日(日) 11:11～16:00

会場 イオンモール京都桂川3F イオンホール (JR「桂川」駅下車)

詳細はHPを参照ください。 <https://kyoto-kmf.com/>

「介護の日」とは?

介護について理解と認識を深め、介護従事者、介護サービス利用者及び介護家族を支援するとともに、利用者、家族、介護従事者、それらを取り巻く地域社会における支え合いや交流を促進する観点から、高齢者や障害者等に対する介護に関し、国民への啓発を重点的に実施するための日として、「11月11日」を「介護の日」と決めています。

「障害者週間」とは?

国民の間に広く障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として「12月3日～9日」を「障害者週間」として設定されました。

「京都の福祉」は、みなさまからの情報をお待ちしています!

府社協の広報誌「京都の福祉」は、「支える人を支える」をテーマに、読み手のみなさまに活用していただけるようにリニューアルしました。ご意見や感想はもちろん「こんなテーマを取り上げてほしい」「取材してほしい」、そんな情報をぜひ気軽にお寄せください。

●本会へのご意見等は、下記URLの「お問合せフォーム」を通じてお寄せください。

<http://www.kyoshakyo.or.jp>

本紙は、共同募金の配分金によってつくられています。
©中央共同募金会



令和元年度福祉サービス苦情解決事業セミナー

日程 2019年11月21日(木)

時間 13:00～16:30

会場 立命館大学朱雀キャンパス 大講義室(ホール)5階 (最寄り: JR「二条駅」すぐ)

参加費 無料

内容

講義Ⅰ 社会福祉施設・事業所が苦情解決に取り組む意義・目的

講師 社会福祉法人 京都基督教福祉会 京都保育福祉専門学院 学院長 岡本 匡弘 氏

講義Ⅱ 苦情対応もコミュニケーションのひとつです

～「聴く」「訊く」「話し合う」で利用者により良い関係をつくる～

講師 SOMPOリスクマネジメント(株) 医療・介護コンサルティング部 上席コンサルタント 米国公認会計士 宮本 薫 氏

※詳しくは、下記までお問い合わせください。

京都府福祉サービス運営適正化委員会
TEL. 075-252-2152

福祉事業を始めるなら

賠償責任保険は必須です!

福祉事業者総合補償制度

「まごころワイド」をおすすめします!

充実の賠償責任補償制度、
安価な傷害見舞金補償制度など
必要なプランを組み合わせでご加入いただけます。

福祉専門チームによる安心の事故対応、京都市社会福祉協議会、京都府社会福祉協議会が提供する福祉の現場に合った内容です。

詳しい補償内容はこちらまで

福祉の保険「まごころワイド」取扱代理店

京都の総合保険代理店 **S.R.M. 株式会社 エスアールエム**

専用TEL **075-822-8613**

福祉の保険ホームページ www.srm-net.co.jp/smile/

引受保険会社: 三井住友海上火災保険株式会社

この広告は保険の特徴を説明したものです。
詳しくは商品パンフレットをご覧ください。

191-10-1111

ボランティア活動には「ボランティア保険」イベントを開催されるときには「福祉行事保険」も併せてご利用ください。